



滋賀県議会議員
きりた

桐田まさと

県政報告
Vol.11



令和7年2月

予算特別委員会質疑

Q 「わたS HIGA 輝く国・スポーツ」「大阪・関西万博」が本県にもたらす経済波及効果について

A 【抜粋】新年度予算では「わたS HIGA 輝く国・スポーツ」「大阪・関西万博」を契機として、本県への誘客を図り、地域活性化と産業振興を目的とする事業予算が各部局において計上されている。事業を通じて本県にもたらされる経済波及効果をどのように想定算出されているのか。伺う。

滋賀県議会 2月定例会議

一般質問

Q 滋賀県における市街地農地の保全について

【抜粋】平成27年に都市農業の安定的な継続を図るとともに、都市農業の多様な機能の発揮を通じ良好な都市環境形成に資することを基本理念とする都市農業振興基本法が制定、都市農地の位置づけを「宅地化すべきもの」から「都市にあるべきもの」へと転換され、計画的な都市農地の保全に資する税制上の措置など新たな施策の方向性が示された。同様に平成30年12月「滋賀県都市農業振興計画」が策定された。

本県の都市農地の場合、通常の農地に比べて固定資産税が約50倍（平均）となり税制上の負担が極めて大きく當農継続が困難となる。

基本法では現状を踏まえ、課税の公平性を考慮しつつも固定資産税の軽減などを講じ安定期かつ確実に都市農業が継続されるように求めている。

しかしながら、都市農業振興基本法が謳う、都市農業の振興と都市農地の期待と産学官等の枠組み形成にむけての交流が深まつたものと考え、本県

保全は困難を極め、宅地化が進んでいます。しかし、人口減少による社会情勢の変化に伴い、都市農地の保全如何によつては、良好な住環境や街づくりに影響を伴う問題が顕在すると考える。一度失われた都市農地を取り戻すことには極めて困難であり保全に向けた有効な仕組みが必要と考える。

都市農業振興に対する現状と都市農地保全について固定資産税などの税負担軽減について、見解を伺う。

A 【抜粋】都市農地は2015年1,485ヘクタールから2022年1,008ヘクタールと477ヘクタール減少している。都市農地農業者に対するアンケートからは、「固定資産税の負担が大きい」ということが営農継続の支障という回答が多いことを認識している。

税制度について、国等の動向を注視し、他府県の事例なども収集、研究していく。

Q 滋賀県における宇宙産業ビジネスの振興について

【抜粋】昨年2月定例会一般質問において、「滋賀県における宇宙政策について」当局の見解を質しました。

結果、県内で「しがから宇宙」セミナーが開催された。

このセミナーでは、県内外から多くの関係者が参加、質疑応答や意見交換がなされた。県内における宇宙産業への期待と産学官等の枠組み形成にむけての交流が深まつたものと考え、本県

の宇宙産業ビジネスに対する姿勢を示す大きな一步になつたと評価するとともに、県内企業が参入活動できる新たな成長分野として、開拓の必要性を強く実感したところである。

裾野が広く、経済波及効果が長く見込まれる宇宙産業ビジネス分野にこそ、成長を促進するための長期的な産業振興の理想とする姿であると考える。今後、宇宙産業ビジネスを本県の産業振興として長期的な視点で諸施策を開拓していく必要があると考える。あわせて、人材育成の面から子供への宇宙への関心を高めていくうえで「日本宇宙少年団」の県支部創設も考えられる。今後「宇宙といえば滋賀県」実現を見据え、内閣府の「宇宙ビジネス創出推進自治体」のような国モデル事業へのエントリーをされることを勧めることを認識している。

【抜粋】宇宙産業の市場規模は、2040年（令和22年）までに約140兆円になると予測されており、県内企業等の関心の高さを感じる。宇宙分野の産業において、特徴的な技術を有する県内企業の新規参入を見込んでおり、長期的な視野に立った持続可能な宇宙産業創出の基盤を築き、県内中小企業の新規参入への挑戦をこれまで支援していく。

また、国モデル事業へのエントリーに先駆け、県内企業に宇宙産業への関心が高まるよう研究会の仕組みづくりを進め、将来、宇宙産業が滋賀県の基幹産業の柱となるように取り組む。

事掲載

【中日新聞・朝日新聞・毎日新聞】



ここが
キリタ視点!!

2025年度滋賀県一般会計の取組・成果!!

▶▶ 教育・子供の分野 ◀◀

- ◆特別支援学校分離新設へ大きく前進!!
- ◆北大津養護学校の校舎増築へ大きく前進!!
- ◆大津地域高等学校の取り組み推進支援へ↑
①膳所・石山・北大津・瀬田工・大津商業・東大津高校の施設改修、着実に進む!!
②堅田・大津商業・大津・瀬田工・東大津が各種研究事業拠点校指定!! (継続・新規)



▶▶ 安全・安心の分野 ◀◀

- ◆警察官(60名)3年連続増員へ↑
- ◆瀬田駅前交番と皇子山交番が新築整備へ!!
- ◆大津北警察署移転新築整備へ!!
- ◆警察学校体育館空調整備更新へ!!
- ◆犯罪被害者等支援充実へ↑



▶▶ 都市基盤の分野 ◀◀

- ◆衛生科学センター移転建替整備さらに前進へ↑
- ◆大津港活性化・再整備、みなとオアシス大津港登録へ着実に前進!!
- ◆常世川・吾妻川改修に向けた予備調査設計へ!!
- ◆びわこ文化公園都市の活性化に資する交通アクセスの検討へ!!



日々、真剣勝負。

自由民主党滋賀県議会議員団

駅頭街頭活動
一〇〇〇回達成!!
私の政治活動の原点、ふるさと瀬田駅!!

トピック



私は、2010年（平成22年）4月1日から駅頭における活動や街頭演説を開始し、本年2025年（令和7年）4月1日で15年が経ちました。現在、大津市議3期を経て、滋賀県議2期目をお預かりしております。

当日4月1日も瀬田駅頭に立ち、いつもとおり街頭演説を行いました。駅頭街頭活動の日数は、すでに1000日を超えてます。この間、たくさん叱咤激励を賜りました。すべてが私の大切な宝物です。

また、駅での会話から実現した取り組みや課題の解決もたくさんあります。これからも、今までの感謝と初心を忘れることなく、そして、正しく展望を持ち、まじめに、ていねいに、そして、いちばん身近な政治家として「あなたに最も身近な政治家 桐田まこと」を実践してまいります。

駅頭活動
開始当初の様子

桐田まこと活動の様子

各地域の行事などに参加

成果の様子
要望前と要望後の対比

高橋川の河川改修



県営団地の除草



※地域や県内外の皆さんからのご要望やご意見に対して、日々、課題の解決に向けて取り組んでおります。

▲祝 南郷桐生草津線（里工区）開通式

▲瀬田スポーツ少年団野球部卒団式に出席。



滋賀短期大学附属高校硬式野球部を激励応援
(瀬田大江財産区・から池球場にて)
祝センバツ大会出場!!



▲ふる里滋賀県人会新年交流会に出席



▲滋賀県建設業協会大津支部
新年のつどいに出席



▲若松神社 各祭礼に参列



▲県吉川浄水場調査（野洲市）



▲長浜八幡宮節分鬼やらひ祭に出席。（長浜市）



▲国スポ冬季大会・スケートショートトラック競技とアイスホッケー競技を激励応援
(岡山市・倉敷市)

滋賀県議会議員 教育・子ども若者常任委員会 委員公共交通・
桐田まこと 国スポ・障スポ大会対策特別委員会 副委員長

お願い!! 各地域において、お集まりがあれば、ぜひとも桐田まことにお声がけください。

生年月日：1977年(昭和52年)3月生まれ 妻と娘2人の4人家族

●大津市立瀬田小学校卒業 ●大津市立瀬田北中学校卒業 ●滋賀県立大津商業高等学校卒業
●立命館大学経済学部経済学科卒業 ●民間企業勤務 ●山下英利参議院議員秘書(元)

■第95代大津市議会 議長(令和3年度)(市議3期約12年)

掲載の他に、たくさんのご案内を賜り、県内各地の行事に出席しております。皆さん、ありがとうございます。
これからも「あなたに最も身近な政治家 桐田まこと」を実践してまいります。



LINE

Twitter X

Facebook

連絡先 大津市大江7丁目7番32の3号
TEL/FAX 077-547-4800

ホームページ [桐田まこと](#) 検索